

平成24年度鹿児島大学医学部医学科
第2年次後期学士編入学試験

学力試験 II

平成24年6月16日 午前11時40分～午後1時10分

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題を開いてはいけません。
2. この問題は全部で7ページあります。
落丁、乱丁または印刷不鮮明の箇所があれば、手をあげて監督者に知らせてください。
3. 受験番号は、必ず4枚の解答用紙のそれぞれに記入しなさい。
4. 4枚の解答用紙が渡されますが、第1問解答用紙（その1，その2）には第1問について、第2問解答用紙（その1，その2）には第2問について解答しなさい。
5. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。記入箇所を誤った解答については、その解答に限り無効とします。
6. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。

第1問 次の文章を読み、下記の問題に答えなさい。

※著作権の関係で、本文は省略します。

(出典 : Mulholland EK, Griffiths UK, Biellik R. Measles in the 21st century. N Engl J Med. 2012 May 10;366(19):1755-7 から抜粋)

<単語ノート>

measles: 麻疹

eradication: 撲滅

pediatric: 小児の

epidemiology: 疫学

immunization: 免疫

feasibility: 実現可能性

elimination: 撲滅

jeopardize: 危うくする

poliovirus: ポリオウイルス

efficacy: 効果

indigenous: 固有の

struggling: 奮闘する, 苦闘

incidence: 罹患

問題1. アメリカにおける、これまでの麻疹流行の動向と今後のワクチン接種の必要性について160字以内でまとめなさい。

問題2. アフリカでの麻疹流行の動向と、その動向に影響を与えた文中に述べてある要因について200字以内でまとめなさい。

問題3. 初回の麻疹ワクチン接種について、文中ではどのような課題があり、どのような対応が必要であると述べられているか。150字以内でまとめなさい。

第2問 次の文章を読み、下記の問題に答えなさい。

※著作権の関係で、本文は省略します。

(出典: Sclafani A and Ackroff K, Role of gut nutrient sensing in stimulating appetite and conditioning food preferences. Am J Physiol, 2012;302:1119-1133 から抜粋、一部改変)

<単語ノート>

cephalic phase: 脳相

reward circuits: 報酬回路

aversion: 嫌悪

gustatory: 味覚の

sapid: 味のある

alimentary canal: 消化管

hedonic: 快不快尺度の

savory: 風味のある

orosensory: 口腔感覚

epithelial cell: 上皮細胞

gustation: 味わうこと

gastric emptying: 胃内容排出

問題1. 栄養代謝の面で、炭水化物や脂質と異なるアミノ酸の性質について、60字以内でまとめなさい。

問題2. Umami のヒトの食生活に果たす役割について、100字以内でまとめなさい。

問題3. 味覚の獲得には学習が必要とされる実験事実について120字以内でまとめなさい。

問題4. 腸管による摂食調節について、従来の考え方と新しい考え方の視点をそれぞれ挙げながら、100字以内でまとめなさい。